

□ 要請番号 (JL26016B03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
セントビンセント	D235 自動車整備		個別	新規	2年	・ 2017/1 ・ 2017/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

セントビンセント及びグレナディーンズ諸島コミュニティ短期大学

3) 任地 (キングスタウン) JICA事務所の所在地 (セントルシア国ドミニベイ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機で約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は中・高等教育修了者に対し、高等教育と職業訓練を提供している。職業訓練は、本要請の自動車整備コースの他、空調・冷(凍)蔵機器、建築・ビル工事、IT技術、コンピュータ修理、配膳・接客サービス等、計15の2年制コースを運営している。また、夕方からは就業者向けに3ヶ月程度の短期コースを7つの分野で開講している。学生数は約800名で、本校はピラ地区にあるが、工学部門は技術短期大学(Technical College)を統合・改名したため、施設は空港近郊のArnos Vile地区にある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同国に輸入されている自動車は新古車含め日本メーカー製が大半を占めている。同短大では従来行われている一般的な修理・整備方法に加え、日本車が増加している市場状況に対応した修理・整備の指導が求められている。しかし、近年輸入されて来る、厳しい環境基準等に合致した比較的新しい日本車の整備・修理の対応は経験等が乏しい現地の人材リソースのみでは難しい状況となっていることから、ボランティアが要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先が所有する機材を用いて指導可能な理論・技術を指導するため、以下の活動を行う。

1. 配属先が運営する自動車整備コースの講師として生徒への指導(座学・実習)
2. コースプログラムを通じ職業訓練課の講師および外部受講者への指導。
3. 自動車整備コースプログラムの検証と必要に応じ改善
4. 短大の設備や技術面の改善にかかるアドバイス

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ハンドツール、電子制御シミュレーター、A/Tカットモデル、タイヤチェンジャー、ホイールバランサー、教材(トヨタ車両カローラキャブ車)等

4) 配属先同僚及び活動対象者

学部長: 男性、40代

同僚講師: 3名(上級講師、講師、インストラクターが各1名)、上級講師の実務経験は15年～20年。その他は数年程度

学生: 約40名、16～23歳、自動車整備は同コースでの履修が初めて

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：(2級整備士 (G・D))

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：生徒、同僚教師に指導するため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯モンスーン気候) 気温：(20～35 °C位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

隊員への支援は、基本的にJICAセントルシア支所から行う。